

令和4(2022)年度

地元産業界等との地域の課題解決に向けた連携事業

事業名	長崎県との人材育成の連携に関する協定書(2010年)に基づき、造船産業や関連産業分野、環境エネルギー分野など企業ニーズに対応した技術力を修得し地域で活躍できる人材育成
地元産業界等の組織名称	長崎県造船協同組合、長崎運輸局
地域の課題	長崎県の基幹産業である造船分野における熟練技術者の高齢化問題など
課題解決に向けて設定した目標	造船業の活性化、人材の中長期的育成
課題解決に向けて実施する取組みの内容	<p>1) 令和4年度造船組合・研修センター事業打合せ(R4.6.16)</p> <p>出席者：長崎造船協同組合 井筒理事長、 長崎総合科学大学 松岡教授、長崎運輸局 竹平首席、 井筒造船所 信原部長、長崎造船組合 吉田</p> <p>概要：経験者研修、次世代事前人材育成事業、 造船技術者講座 等について</p> <p>2) 経験者研修：2回実施</p> <ul style="list-style-type: none">・第1回(令和4年8月30日)参加者：長崎市内造船所等技術者7名講師：長崎運輸支局専門官、松岡教授・安全衛生に関する講義・図面・建造材料当新人教育研修時オンライン研修の復習・工場見学・第2回(令和5年2月15日)参加者：長崎市内造船所、関連企業6名講師：長崎運輸支局 竹平船舶専門官、松岡教授 <p>3) 造船技術者講座：2回実施</p> <ul style="list-style-type: none">・第1回(令和4年9月20日)午前 講義：「船舶の溶接工学の基礎」「船舶の建造法の変遷」午後 システム研修会参加者：長崎県造船協同組合加入事業所等の従業員8名 システム研修会に本学学生5名講師：松岡教授

	<p>・第2回（令和5年1月27日） 午前 講義：「船殻材料と溶接部の性質」「鋼管取付管理トラブル事例」「溶接施工のポイント」「溶接トラブル紹介」 午後 グループ討議 参加者：長崎県造船協同組合加入事業所及び関連設計会社の従業員7名、グループ討議に本学学生4名 講師：長崎県溶接協会 久保インストラクター、松岡教授 ほか</p> <p>4) 令和4年度次世代人材育成事業：市内高校2校実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（令和4年10月12日） 長崎総合科学大学附属高等学校 1年生エンジニアコース 34名 株式会社井筒造船所見学（長崎市） ・（令和4年12月2日） 長崎県立長崎工業高等学校機械システム科1年生 37名 井筒造船所、長崎造船見学、長崎総合科学大学 船舶海洋試験水槽等見学（長崎市）
事業の評価体制	<p>長崎県造船協同組合、長崎運輸支局と事業打合せを実施。年間の取組み内容について協議。造船技術者講座終了時に参加者アンケートを実施し、次回以降の内容の検討、提案を行い、地域で活躍できる人材育成へとフィードバックする。</p>

内容は「船舶ニュース」においても公表しています

http://www.ship.nias.ac.jp/News_Nav-Arch/index.html

令和4(2022)年度

地元産業界等との連携した実践的なPBL授業

授業科目名	マネジメント工学概論
地元産業界等の組織名称	日本未来農業研究所 株式会社 J-KE NAGASAKI 株式会社深海商店 株式会社テレビ長崎 KIGAE 株式会社
授業の実施学部・学科	総合情報学部・総合情報学科
授業の開講目的	長崎の企業の現状を理解する。 課題解決案の提案を行える力をつける。
授業の具体的な内容	長崎の企業を社員の方から紹介していただき、長崎における企業の理解をする。各企業における課題の明確化をはかり、その解決案を策定し、プレゼンテーションを行う。